

2022年4月20日

各位

株式会社 北九州銀行

豊津まちづくり有限会社の「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客様について、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	豊津まちづくり有限会社
所在地	福岡県京都郡みやこ町国作464
代表者	城戸 津紀雄
業種	生鮮品・乾物小売業

※豊津まちづくり有限会社の『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社	担当：森山	TEL：082-567-5280
株式会社北九州銀行 事業性評価部	担当：高木	TEL：082-258-9910



豊津まちづくり有限会社 SDGs宣言

当社は、「安心・安全を基礎に豊かなまちづくりに貢献いたします」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月4日

豊津まちづくり有限会社
代表取締役 城戸 津紀雄



重点項目(ターゲット2030)

安心・安全な食の提供

ふくおかエコ農産物の認証を取得した農作物の取扱いだけに留まらず、生産者と協力し減農薬、減肥料で栽培する農作物を増やしていくことで、幅広いお客様に安心・安全な食を提供してまいります。

【主な取り組み】

有機栽培による作物や規格外品の提供
「ふくおかエコ農産物」認証商品



環境への配慮

環境問題は事業の持続可能性に関わる重要課題であると認識し、省エネ・省資源に努め環境配慮環境負荷の低減に取り組めます。太陽光発電の活用等、環境に配慮した経営を進めてまいります。

【主な取り組み】

LEDライト等、省エネ設備の導入
再生可能エネルギー(太陽光発電)の利用
籾殻の肥料化による商品販売

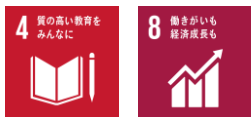


働きやすい職場づくり

社内体制の整備により、社員が能力発揮できる職場環境を整備します。資格取得を通じた社員一人ひとりのスキルアップを図ることで、お客様へより良いサービスを提供できる組織作りを進めてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメントの防止規定の整備
社内情報共有体制の構築
資格取得の奨励



豊かな地域作りへの貢献

地域に密着した事業活動を通じて、ステークホルダーの皆さまとの連携を大切に、地域課題の解決や地域経済の活性化に取り組み、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

犀川農業まつり、三重の塔まつりへの協賛
芋堀イベントの開催
町の文化・歴史を紹介するパンフレットの取扱



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。